



実質負担ゼロで実施できる 不適切保育防止・メンタルヘルス研修

東京都保育サービス推進事業補助金対応

子どもと職員を守る 園内安心づくりプログラム

不適切保育を防ぐこと。
職員の心を守ること。
園の信頼を守ること。

そのすべてを、
園内研修で進めませんか。

年間最大

4回



実質負担

ゼロ



このようなお悩みはありませんか？

- ✓ 不適切保育防止研修を実施したいが、何をすればよいかわからない
- ✓ 職員の疲弊やメンタルヘルスが気になっている
- ✓ 園内で保育のあり方を見直す機会をつくりたい
- ✓ 職員同士の対話や一体感を高めたい
- ✓ 園長・主任・リーダー層の職員支援力を高めたい
- ✓ 補助金を活用して、費用負担なく外部研修を実施したい



不適切保育防止とメンタルヘルスは、
つながっています

不適切保育を防ぐには、職員を責めるだけでは不十分です。

子どもの権利を守る視点と、職員が安心して働ける職場づくりの両方が必要です。

本研修では、職員一人ひとりが自園の保育を振り返り、職員同士で対話しながら、子どもと職員の安心を守る園内体制づくりにつなげます。



本研修で目指すこと

1 子どもを守る

子どもの権利・人格を尊重する保育を確認します。



2 職員を守る

職員の疲弊や孤立を防ぎ、相談しやすい職場づくりを進めます。



3 園を守る

不適切保育の未然防止と、園の信頼を守る体制づくりにつなげます。



1回完結から年間最大4回まで対応

対象となる園に対して、実質負担ゼロでの実施を前提にご提案します。

まずはお気軽にご相談ください。



研修プログラム内容

園の状況に合わせて選べる3つのプラン

① 1回完結プラン

不適切保育防止
またはメンタルヘルス研修

100,000円
(税込)



② 2回セットプラン

不適切保育防止
＋メンタルヘルス研修

200,000円
(税込)



おすすめ!

③ 年間4回プラン

不適切保育2回
＋メンタルヘルス2回

400,000円
(税込)



※東京都保育サービス推進事業補助金を活用し、園の実質負担ゼロでの実施を前提としてご提案します。

年間4回プログラム例

知る

気づく

支え合う

仕組みにする

① 不適切保育を防ぐ基礎理解



子どもの権利、不適切保育の基本、日常保育に潜むグレーゾーンを学びます。

② 現場ケースで学ぶ不適切保育の未然防止



食事、排泄、午睡、着替え、集団活動、言葉がけなど、現場で起こりやすい場面を振り返ります。

③ 保育者のメンタルヘルスとセルフケア



ストレスサイン、セルフケア、相談する力、助けを求める力について学びます。

④ 園長・主任のラインケアと相談体制づくり



職員の変化に気づく視点、面談・声かけ、相談しやすい園内体制を整理します。

研修形式



対面研修

職員同士で対話し、自園の保育を振り返る時間を大切にします。



オンラインライブ研修

講師と参加者がリアルタイムで関わる双方向型の研修です。



複数園合同研修

法人内複数園、近隣園合同、地域合同での実施も可能です。

研修後の資料整備までサポート

- ✓ 研修企画書
- ✓ 開催案内文テンプレート
- ✓ 講師プロフィール
- ✓ 投影資料・ワークシート
- ✓ 参加者名簿フォーマット
- ✓ アンケート・集計
- ✓ 実施報告書
- ✓ 園内共有用まとめ資料

園長先生・法人本部の事務負担を減らし、安心して研修を実施できるようサポートします。

実施までの流れ

- ① お問い合わせ
- ② 事前ヒアリング
- ③ 対象施設・自治体・希望回数の確認
- ④ 実質負担ゼロで実施可能であることの確認
- ⑤ 研修内容・日程の調整
- ⑥ 研修実施
- ⑦ 実施報告書等の納品

人財育成協会が大切にしていること

私たちは、研修はリアルな対話の場でこそ意味があると考えています。不適切保育防止やメンタルヘルスのようなテーマは、動画を見て終わりではなく、職員同士がその場で考え、話し合い、自園の保育を見直すことが大切です。子どもを守る。職員を守る。園の信頼を守る。そのための園内研修として、貴園の状況に合わせて丁寧に実施いたします。

まずはお気軽にご相談ください

一般社団法人 人財育成協会

☎ 03-6302-0059

✉ info@human-resource.net

🌐 <https://human-resource.net/>

本研修は、東京都保育サービス推進事業補助金を活用し、園の実質負担ゼロでの実施を前提としてご提案します。正式実施にあたっては、対象自治体・対象施設であり、実質負担ゼロで実施可能であることを確認したうえで進めます。補助金の申請手続き自体は、原則として園または法人にて行っていただきます。